

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名 車両管理事務		課名	総務文書課	事業No.	9	
		会計	一般会計			
		事業区分	経常	実施区分	継続	
		開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画					
	分野別計画					
法令・例規等		飯田市車両管理規程				
事業目的	対象	庁用車及び総務文書課共有管理車両				
	意図	良好な状態を維持します。				

2 事業内容

2年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	公用車の適切な整備点検を行いました。 公用車の事故防止のため、交通安全講話を2回（コロナ感染対策のため減少）実施及び、引続き各職場における事故ゼロチャレンジを実施しました。		会計年度任用職員人件費				2,146				
			消耗品費、燃料費、修繕料等				6,010				
			保険料				4,987				
			マイクロバス運転業務委託料				10,286				
			有料道路通行料等				1,804				
			自動車購入費				2,320				
			自動車重量税				314				
その他の経費				0							
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	総務文書課管理の車両台数	台	29	28	28	28	28	29	29	28	
2年度 決算 (千円)	予算額	41,633	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	27,867									
	財源の 状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	27,867										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	4	1	3	2,149	2,146	会計年度任用職員人件費
2	1	2	1	4	10	1	39,484	25,721	車両管理費
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	公用車の事故防止の取組を継続して行っていますが、公用車の事故が年間で31件発生してしまいました。ドライブレコーダーの解析等の取組や更なる事故防止の周知徹底を講じる必要があります。
上記の課題解決のための有効策	各職場における安全運転に対する意識啓発及び、あらゆる場面における全庁的な呼びかけが必要と考えます。
次年度に向けての取り組み	全庁を挙げて事故チャレンジを掲げ、安全運転宣言書の作成、掲示、朝礼等での注意喚起、交通講話の実施等、年間を通して継続的かつ有効的な事故防止の取組を行います。